令和2年度 第一回学校保健委員会開催

6月23日(火)、今年度一回目の学校保健委員会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染に関わることを中心に話し合いを進めました。喜茂別クリニックの小嶋院長先生(学校医)には、ご多用にかかわらず、丁寧にご指導ご助言いただき感謝いたします。今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。

【指導助言】

◇新型コロナウイルス感染症について

- ・風邪症状がある場合の登校判断について、発熱が判断材料となる。
- ・発熱の目安は37℃。
- ・登校判断を迷った場合は、クリニックに相談してほしい。(各家庭及び学校)
- ・感染対策については、屋外での感染リスクは低い。距離が大事で、人との距離が2m以上離れているときはマスクを外しても感染リスクは低いと考えられる。
- ・熱中症対策としては、日傘による遮断の利用、日陰をつくることが大切。
- ・夏期は窓を開けるなど換気ができるが、冬期は換気ができないことにより、3密に近い状況になりやすい。また、水が冷たく丁寧に手洗いをしなくなることで予想されるので対応が必要。

◇その他

- ・学校教育活動における頭部外傷については、気を失ったり、記憶が飛んだりする場合や、手足にしびれがある場合は病院を受診する。
- ・衝撃の強度としては、タイルやコンクリート、床面に腰よりも上の高さからの衝撃の場合は病院を受診する。その場合は観察が必要(24時間)。一人にはしないことが大切。
- ・新型コロナウイルスへの感染を恐れて、予防接種やワクチンの受診が減っているが、感染予防のためには、こういう時期でも予防接種を勧める。
- ・今年度は、インフルエンザ等による学校閉鎖は早めにするのを勧める。
- ・喜茂別クリニックにも、週一回(金)リハビリ専門の先生が来るので活用してほしい。